



2 , 道徳の時間（本時）と他の教育活動との関連

1年生を迎える会

スローガン「1年生の心をあたたかい心の花でいっぱいしよう」

- ・1年生に楽しんだり、喜んだりしてもらいたい。
- ・学校生活のことを分かってほしい。
- ・高学年として、これから1年生に優しく、喜んで学校に来られるように接してあげたい。

日常生活

- ・「親切」「相手の気持ちを考える」と、かまえてしまうとそこまで意識はされていないが、仲の良い友達同士では、相手を思いやった行動が見られる。例えば、給食準備中ではおぼんや、牛乳を持ってきてあげる。また、こぼしたのを拭くのを手伝うなど。
- ・帰りの会では、今日の出来事の中で、うれしかったことなどをみんなに伝える。

児童の意識（アンケートより）

- ・親切にしてもらったり、親切にして相手が喜んでくれるとうれしい。でも、実際にそのような行動するのは恥ずかしい気もする。特に、よく知らない人に対してはよけいに恥ずかしいし、別に自分がやらなくてもいいと思う。

児童の意識

- ・やはり、親切にしてもらったり、親切にして相手が喜んでくれるとうれしい。今までは仲の良い友達だけだったけど、だれに対してもそれは同じことだ。
- ・今までは、行動を起こすことが恥ずかしかったり、人任せだったりしたけど、自分が行動しなくては意味がない。

本時

道徳の時間 「くずれ落ちただんボール箱」 2 - (2) だれに対しても

乗鞍セカンドスクール

- ・ずっと一緒に生活が約4日間続く。その中で、同じ班や、学級・学年の仲間のことを考えて行動できる。
- ・同じ期間研修する、他の学校の児童とも同じ気持ちで接することができる。

日常生活

- ・誰に対しても、ちょっとしたことでも、相手のことを考え、思いやって行動できる。
- ・うれしかった気持ちをみんなに伝えることができる。

公開授業	授業者 大洞 久	
主題名	だれに対しても	
資料名	くずれ落ちただんボール箱	
ねらい	困っている人に進んで親切にした二人の行動にあこがれを持たせ、誤解されながらもやっぱりやって良かったという気持ちに共感させることを通して、誰に対しても思いやりの心を持ち、親切にしようとする気持ちを養う。	
	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p>1, 本時の方向付けをする。</p> <p>今まで、誰にどんな親切をしたことがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人への親切。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を想起させ、親切の対象や行為を明確にして価値への方向付けをする。
展開前段	<p>おばあさんのかわりに段ボールを片づけている時、二人はどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(知らない人だけど)おばあさんが困っているから手伝おう。 ・ちょっとはずかしい。 ・自分達がくずしたように思われなかな。 ・周りの人はどうして誰も手を貸さないのだろう。 ・段ボールをくずした男の子が直すべきなのに。 <p>(店員に誤解されしかられたとき、二人はどんな気持ちだったでしょう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況を知らずに怒る店員に腹が立つ。 ・せっかく、いいことをしたのに。やらなければ良かった。 <p>朝礼で店員からの手紙を聞いたとき、二人はどんな気持ちになったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店員が分かってくれてうれしい。心が晴れ晴れした。 ・おばあさんにお礼を言われたときは、まだすっきりしなかったが、これですっきりした。 ・やっぱりあのとき手伝って良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手は知らない人だが、困っているおばあさんの気持ちを考えた行動であることや、誰も手伝わない中、手を貸した二人の行動の価値に気付かせたい。 ・男の子や、それを許したおばあさんの批判がでてても、そう思ったとしても二人は手伝ったことをおさえる。 ・二人のやるせない気持ちに共感しやすいと思われるので、あまり時間をかけない。 ・今までもやもやしていたものが、すっきりとした気分となり、やっぱりやって良かったという気持ちに共感させたい。
展開後段	<p>二人のように、困っている人のことを考えて親切にしたり、自分が困っているとき、親切にされたことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(アンケートの結果にそって) <p>二人と比べて、今までの自分の親切をどのように思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二人みたい(恥ずかしがらず、誰にでも)な親切ができるようになりたい。 ・相手のことを考えることは大切だと思う。 ・恥ずかしがらずに親切にできるようにしたい。 ・自分は友達にしか親切にできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前のアンケートをもとに、困っている人を気づかって行った親切について、意図的に指名する。発言を聞きながら、自分も同じような経験があることを想起させ、自分の良さに気付かせたい。 ・経験がなければ、自分を振り返りながら、今まで自分がしてきた親切より、さらに価値の高い親切へのあこがれを持たせ、表現させたい。
終末	3, 教師の説話	・

道徳アンケート

番 名前

1 , 今まで、だれにどんな親切をしたことがありますか。

2 , 給食中、近くの席の仲の良い友達が、牛乳をこぼしてしまいました。友達のものにもつがぬれそうです。あなたはどうしますか。理由も簡単に書きましょう。

3 , 給食中、近くの席のあまり話したことの無い子が、牛乳をこぼしてしまいました。その子のものにもつがぬれそうです。あなたはどうしますか。理由も簡単に書きましょう。

4 , レストランで、ぐうぜん仲の良い友達とあいました。となりのテーブルに座った友達は水をこぼしてしまいました。友達のものにもつがぬれそうです。こまっています、店の人も気付いていません。あなたはどうしますか。理由も簡単に書きましょう。